

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

(都道府県名：奈良県 令和2年度)

市町村名	事業実施主体名	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況① 【共通目標】					成果目標の具体的な実績①	メニュー (対象作物・畜種等名)②	類別	事業実施後の状況② 【個別目標】					成果目標の具体的な実績②	海外展開に向けた進捗状況	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考	
			計画時 (令和元年)	1年後 (令和3年)	2年後 (令和4年)	目標値 (令和4年)	達成率				計画時 (令和元年)	1年後 (令和3年)	2年後 (令和4年)	目標値 (令和4年)	達成率					交付金	都道府県費	市町村費	その他					
奈良市	月ヶ瀬健康茶園株式会社	新型コロナウイルス感染症発生前に比べて、緑茶供給量を増加させる	10.6t	10.1t	16.1t	16.0t	102%	新型コロナウイルス感染症発生前に比べて、緑茶供給量が5.5t増加	茶 (緑茶)	90	主要茶種指数を直近値の6%以上低減	42%	24.8%	16.5%	17.5%	104%	主要茶種指数が25.5%低減	輸出実施	耕種作物産地基幹施設整備 農産物処理加工施設 製茶ライン(120kg)	41,663,600	18,938,000	0	0	22,725,600	令和3年3月19日	ラインの自動化および容量の大きな再乾燥機の導入により、製茶作業の効率・省力化が可能となり、目標を達成した。	緑茶供給量の増加、主要茶種指数の低減とも目標を上回っており、事業効果は高い。	
五條市	株式会社エー・ジー・エフ・ホールディングス	加工原料の供給量を増加	10,662kg	5,048kg	8,461kg	38,952kg	-8%	加工原料の供給量が計画時より2,201kg減少	野菜 (キクラゲ)	130	当該品目の全出荷量に占める契約取引の割合10%以上増加	0%	100%	56%	54%	104%	契約取引の割合が54%増加	計画中	耕種作物産地基幹施設整備 生産技術高度化施設 菌類栽培施設(672㎡)	65,766,025	29,893,000	0	0	35,873,025	令和3年3月31日	既存施設において病害が発生、栽培休止により計画時より供給量が減少。夏期の高温対策等の栽培技術改善により栽培再開を目指す。契約取引割合は目標を達成した。	加工原料供給量の目標が未達成となっている。休止施設における栽培再開に向けて技術支援を行う。	
五條市	株式会社バンドラファームグループ	加工原料の供給量を増加	タマネギ 227t ニンジン 10.3t 合計 237.3t	タマネギ 672.2t ニンジン 123.4t 合計 795.6t	タマネギ 698t ニンジン 101.3t 合計 799.3t	タマネギ 690t ニンジン 264t 合計 954t	タマネギ 102% ニンジン 36% 合計 78%	加工原料の供給量が計画時より562t増加	野菜 (タマネギ、ニンジン)	130	当該品目の全出荷量に占める契約取引の割合5ポイント以上増加	50%	79.41%	65.46%	86.58%	42%	契約取引の割合が15.46%増加	計画中	耕種作物産地基幹施設整備 加工原料集出荷貯蔵庫(299.1㎡) 野菜下処理加工場(381.15㎡)	192,616,600	87,380,000	0	0	105,236,600	令和3年3月31日	供給量はタマネギは達成しているが、ニンジンは異常気象の影響により目標を達成できなかった。契約取引割合については、北海道産タマネギの大凶作による需要急増に対応し、契約分以外の作付を増加させたため達成できなかった。	タマネギ、ニンジンとも、安定供給に向けた新たな生産地の開拓が課題である。契約取引割合については、令和4年度は他産地の影響で未達成となった。	

都道府県平均達成率	70%	総合所見	県の平均達成率は70%であり目標を達成できていない。本年度評価対象である事業実施主体は3件であり、それぞれ103%、48%、60%の目標達成状況であった。栽培技術面での改善指導を継続的に実施し、本事業においては他産地を含めた需給状況や販路が目標達成を大きく左右することを踏まえ、販路拡大やマーケティングについても支援を行う。
-----------	-----	------	--